

2025年5月15日

各 位

会社名 株式会社 NEW ART HOLDINGS  
代表取締役会長兼社長 白石幸生  
(コード番号 7638 東証スタンダード)  
問合せ先 常務取締役 神尾常夫  
電 話 03-3567-8098

### 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて2024年5月13日に発表した中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）を見直し2026年3月期を初年度とする中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 基本方針

当社は、更なる事業の成長及び企業価値の最大化のため、事業間のシナジー効果の最大化、機動的な組織再編、戦略的な事業提携、コーポレートガバナンスの強化等、グループ各社が事業環境の変化に柔軟に対応できる体制の構築を図っていきます。

当社は、2024年5月13日に発表した中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）において基幹事業であるブライダルジュエリー事業の利益改善が早い段階で完了し、2025年3月期の業績に反映すると共に、成功企業パートナー連合として子会社化した「Wah Full Group Limited」の業績においても堅調に推移する事を想定しておりましたが、ブライダルジュエリー事業の利益改善は根本的な仕入れの改善にも着手したことで利益反映が当初計画より後ろ倒しとなりました。また、子会社化した香港食品事業においても中国の不動産バブル崩壊が重なったことで、香港の景気低迷が続き、当初見込んでいた業績には届かない結果となりました。

この度2026年3月期を初年度とする中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）策定においては、世界経済の動向が当社グループに与える影響を慎重に精査しながら事業を進めてまいります。その中で国内ブライダルジュエリー事業においてはどのような経済環境の中でも堅実な実績を計上できると想定しております。また、台湾ブライダルジュエリー事業に関しても新店舗を出店した事で基幹事業としての売上・利益の創出をしてまいります。

香港食品事業においては香港経済及び中国経済の動向をみながら事業計画に基づいたマーケットシェアの拡大を図ってまいります。なお、旧軽井沢エリアにおける高級レジデンス事業

『K Forest』においては諸般の事情により建築計画に遅れが生じ新たな販売開始は2025年9月を予定しており業績への反映は2028年3月期を予定しております。

私たち NEW ART グループは、主力のブライダルジュエリー事業はもちろん、各事業の更なる発展に向けて株主の皆さまと情報を共有しつつ着実に歩んでまいります。

## 2. 連結数値目標

【単位：百万円】

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	2027年3月期 (目標)	2028年3月期 (目標)
売上高	27,644	30,000 (8.5)	31,000 (3.3)	38,000 (22.6)
営業利益	3,890	4,200 (8.0)	4,400 (4.8)	5,400 (22.7)
経常利益	3,580	3,800 (6.1)	4,000 (5.3)	4,800 (20.0)
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,984	2,050 (3.3)	2,150 (4.9)	2,700 (25.6)

※括弧内は対前期比増減率

## 3. 株主還元策

当社は、将来の事業規模拡大に不可欠な成長投資を優先し、株主利益および企業価値の最大化に努めることを基本方針としています。また、株主還元については、企業価値向上による株価上昇と剰余金の配当等によって総合的に実現してまいります。剰余金の配当等は、純利益だけでなく、内部留保も含めた資本効率を勘案すると同時に将来の事業計画を考慮して決定しております。

以 上

### ※当資料の将来見通しに関するリスクについて

当資料における当社の今後の計画、目標、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後の環境の変化などさまざまな要因で異なる結果となる場合がございます。